



今月のNEWSな楽譜&グッズ



★ドレミ楽譜出版社

- ピアノ名曲156選 編集部編 定価4725円 4月中旬発売予定
誰にもよく知られ、芸術性の高いクラシック名曲を156曲収載しました。ピアノ指導者及び愛好者に必携の本です。
- 初級ピアノ小曲110選 発表会に役立つ 編集部編 定価1680円 4月下旬発売予定
おさらい会、発表会のプログラムに載ることの多い曲の中から特に初級のものばかり110曲を選びました。
- 気軽にチャイコフスキー/ピアノ・セレクション 編集部編 定価1260円 4月下旬発売
シンフォニー、バレエ、コンチェルトなど、多くのジャンルから取り上げてピアノで易しく楽しめるアレンジに仕立てました。

★全音楽譜出版社

- リズムの学校 1 すくすくミュージックすくーる 江口寿子 定価840円
すくすくミュージックすくーるのリズム・音感教育部門でおみみの学校に続き使用されるリズム用教材 全2巻 日英対訳
- わたしはピアニスト バイエルを変奏しよう 田中雅明 編 定価1260円
人気シリーズわたしはピアニストの新刊。バイエルの練習曲から主要な曲を厳選しました。その主題と変奏の曲集。
- パスウェイ トゥ アーティストリー テクニック1 キャサリン・ロリン 安田裕子 定価1050円
ロリンの本は今現在6冊出版している。ギロックファミリーの中で一番人気の作曲家そのロリン初の教本。全3巻予定。
- ★音楽之友社
- 書籍 『酔音酔音』 世界の音楽と酒への旅 星川京児著 予価1890円 4月中旬発売予定
民族音楽プロデューサーとして世界各地を旅する著者が、実体験を基に酒と音楽にまつわるエピソードを披露

★ショパン

- ショパン別冊 『世界の国際音楽コンクール全ガイド』
グスタフ・アーリンク&ショパン共編 定価2500円 4月下旬発売予定
世界各国、600以上のコンクールを網羅。作曲・指揮・ピアノ・弦楽器など全ジャンルを掲載。前回の02〜03年版から大幅にリニューアル。

★春秋社

- 書籍 ヴェーベルン 西洋音楽のブルズ 岡部真一郎著 3360円 4月下旬発売予定
20世紀現代音楽の地平を切り開いたアントン・フォン・ヴェーベルンの創造の軌跡と人間像をトータルに描いた労作。12音技法のありようを再検証しつつ、今日的意味をさぐる。

★KMP

- コードのしくみ 五代香蘭 著 1260円 4月中旬予定
コードにちょっと苦手意識を持つ人に、今度こそマスターして欲しいという願いを込めて書かれた初心者向けの易しい解説本です。

★ヤマハミュージックメディア

- ピアノレッスンレパトリーVol.1〜3 心に響くピアノ演奏のために
手塚真人編 初級〜中級向き Vol.1&3-1365円 Vol.2-1260円 4月中旬予定
心に響くピアノ演奏—そこには具体的な何かがあるのです。レベルに応じて、あるいは不足している表現に応じて自在に使える優れモノのレッスンレパトリーです。

●小さな手のピアニスト

- ブルグミュラー25の練習曲 Op.100
手塚真人校訂 予価840円 初級向き
4月上旬発売予定

いわさきちひろさんの素敵な絵画を用いた表紙、本文中にも厳選8作品のフルカラー画集を用意。演奏のイメージが広がります。

●ミッフィーれんしゅうシール

- 予価158円 4月下旬発売予定
ミッフィーのシールで楽しくレッスン。
レッスンシールに新しい仲間が加わりました。
トイ・ストーリーのレッスンシールも制作進行中。



酔音酔音



ピアノレッスン
レパトリー

第40号
(2004年4月)

NEWS 88

第8回 “ソルフェージュ・グループレッスンのすすめ”

佐々木邦雄

みなさんこんにちは。8回目となったこの連載もいよいよ楽譜に入ってきました。前回に引き続き「指揮」に焦点をあててみたいと思います。指揮をするのは予想以上に大変です。まず全演奏者の視線に慣れるまで、かなりの時間がかかります。また実際に拍子とテンポを保って指揮するのは思ったより難しいものです。さらに強弱の変化やテンポコントロール、アーティキュレーションなどを的確にとらえ、音楽表現を演奏者に指示するのは至難の業です。誰にも指揮者としての資質が備わっているわけではありませんが、将来音楽に仕事として関わる人は、ある程度の指揮の体得は必要ではないでしょうか。でも普通は「指揮をされる」経験は豊富で、「指揮をする」側に立つことが少ないのも事実です。さらにピアノを中心に学んでいる方は、大勢と一緒に「指揮をされる」つまり「アンサンブル」の経験が少ないのです。ピアノを一人で演奏することが多いのがその一因でしょう。となるとおさらい指揮は大切な訓練と言えますね。

今回は演奏開始音までの指揮について述べてみました。内容はたくさんあるのですが、ここでは次の一点に絞って述べてみます。それは指揮者は常に最低一拍前には次の拍の演奏指示を出している。別な言い方をすれば常に音楽の一步先を把握し、計画し、指示をすることでしょう。「言うは易し・行は難し」の典型です。たとえば本を読むことに置き換えれば、指揮者とは、今読んでいる場所の一行先を見ながらその内容を把握している事になります。楽譜の場合もどれど先の小節まで把握し、事前に演奏者に的確な指示が出せるかです。そして考えている間も手や腕は正しく現在の場所の拍子やテンポをキープしなければなりません。これが難しいところです。指揮に慣れてくるまでの間、ほとんどの人が「指揮で演奏を引っ張る」のではなく、「演奏の後から追っかけて指揮棒を振っている」ように見えます。さらに一通り音出し演奏が終わったのに、その後何も指示出来ず、ただ沈黙してしまう人が多いのも事実です。これだと演奏者はすくなくダレてしまいます。音楽的エネルギーもなくなってきます。悪循環のはじまりです。指揮者とは人間の体にたとえると「頭脳」にあたります。この頭脳の訓練には常に「興味とやる気」・「勇気と根気」しかありません。確かに訓練は辛いし、なかなか上達しないかもしれませんが、あきらめずに数多く経験していくべきです。その観点から私のレッスンでは毎回生徒の代表にこの「指揮」をさせています。

指揮をすることの「ポイント」と得られる「効果」は次の4点です。(本当はいっぱいありますが・・・)
・「現在演奏しているところより先の楽譜を常に読んでい

と」<読譜力アップ>
・「これから演奏する場所の音楽的内容を常に把握できていること」<分析力アップ>
・「実際に演奏者に自分の音楽的イメージを表現し、指示が出せること」<表現力アップ>
・「実際に出てきた音楽と楽譜や自分のイメージとの違いをチェックし修正指示が出ること」<統率力アップ>

というところでしょうか。徐々にではありますがこれらの力を蓄え養ってゆくために有効な指揮のトレーニングを是非行って下さい。それにはまず、多人数で一堂に会し、全員で一つの音楽を奏でる環境を作る事です。次にその東家役としての指揮者を選出し、実際に指揮のトレーニングを積む事です。その際、まず指導者である私たちが率先して指揮を披露し、生徒達にその模範を示さなくてはなりません。今からでも遅くはありません、さあ皆さんも指揮にチャレンジしてみてください。指揮については以上で終了し、次回はまた別のテーマで述べてさせていただきます。では!

ホームページ<<http://www7.plala.or.jp/kmsmusic/>>でもレッスン内容を解説中ですので、どうぞご覧下さい。

プロフィール

東京都出身、東京芸術大学作曲科卒。これまで劇団「薔薇座」・「尚美学園」・「(財)ヤマハ音楽振興会本部」「ヤマハPEN本部スタッフ」の順で、演奏・作編曲・指導・出版・講座等を展開。自宅では「ケー・エス・ミュージック」を主宰し、後進の育成に力を注ぐ。ピティナ正会員、2003年より聖徳大学講師。

☆佐々木邦雄先生のソルフェージュ教室☆ 入校生募集中！(見学科)

【日程】2004年 4月24日(土)・5月22日(土)・
6月19日(土)・7月17日(土)

【時間】14:00〜17:00

【内容】ソルフェージュを中心に、聴音・楽典・伴奏法・アンサンブル等

【お問い合わせ先】(株)東音企画 電話：03-3944-1581
東音音楽教室のホームページにも詳細を掲載しています。
<http://www.to-on.com/class/index.html>





ピアノ指導の 現場から



アンサンブルでソロ演奏まで上達できるおすすめのシリーズ

～しつないがく はじめの一步～

オブリガート付きピアノソロ曲

おなじみのやさしいピアノ曲に弦楽器（ヴァイオリン／チェロ）パートをつけた室内楽導入シリーズ。ピアノ、室内楽教育の第一線で活躍する教師陣による監修、オブリガート作曲。わかりやすいワンポイントアドバイス付きで初心者でも安心！アンサンブルを楽しみながら、ソロ演奏のコツまで身につけることができます。

◆室内楽でピアノをよく知ろう！◆

ピアノは楽器の王様。ひとりでいろいろなことができます。でも、いつもひとりでは孤独ですね。時には他の楽器とアンサンブルしてみませんか？ヴァイオリンの美しいヴィブラートや、チェロの素敵な低音と一緒に呼吸をあわせてひとつの音楽をつくりあげてみると、ソロに役立つ演奏のコツまで楽しみながら身につきます。

◆室内楽ってなんだか難しそう？◆

チョットしたコツを覚えれば、誰でも室内楽を楽しむことができます。でも、他のパートのことがわからないと、曲全体の感じがつかめなくて、難しいと思うかもしれません。そこで日頃からなじみのあるピアノ曲にヴァイオリンやチェロのメロディーを加えて、アンサンブルを楽しむ方法を考えました。それが『オブリガート付きピアノソロ曲』です。これならいつも通りに練習しておいて、気軽にヴァイオリンやチェロに合わせて楽しむことができます。



しつないがく はじめの一步
オブリガート付きピアノソロ曲
定価1050円 東音企画



別冊パート譜
(ヴァイオリン、チェロ) 付き

◆これでも室内楽？◆

そうです。他の楽器と合わせて楽しむことが、室内楽の第一歩です。ソロ曲に別のメロディーが加わることでより美しさが強調され、また別の表情も表れたりして、新しい魅力を感じることができます。あの有名な、グノー作曲「アヴェマリア」も、実はバッハのソロ曲につけられたオブリガートなのです。

◆室内楽の効果ってなに？◆

室内楽を経験すると、ソロ曲でも他の楽器の音色や歌いまわしを思い浮かべながら練習ができるようになります。また、一緒に呼吸（ブレス）や流れを合わせて音楽を作った経験から、ソロの演奏の時でも聴いている人に音楽の流れが伝わるようになります。この聴いている人との一体感こそが、室内楽を体験した大きな効果なのです。

◆室内楽をやる相手がいなかったら？◆

やってみなければ、まわりにヴァイオリンやチェロを弾ける人がいない、という方は『ビティナ・ピアノステップ／室内楽体験』に参加してみませんか？プロの弦楽器奏者とのステージに立ち、室内楽を体験できます。

室内楽のはじめの一步を踏み出しましょう！

シリーズ内容

●ブルグミュラー編

曲名：アラベスク、やさしい花、
子供の集会、無邪気
定価：1050円 発売中

●バステイン編

曲名：スパニッシュダンサー、
ハーモニックブルース、
ハロウィンウィッチス、
タランテラ
定価：1050円 5月上旬発売

●バイエル編

曲名：76番（子犬とおさんぽ）、
78番（ピクニックへ行こう！）、
77番（木陰でおひるね）、
91番（不思議なランプ）
定価：1050円 5月以降発売予定

●小品集

定価：未定 5月以降発売予定



～連載～ ピアノレッスンの今後



♪♪♪ Music Key Lesson レポート ♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

今回はこの春高校を卒業したKちゃんについてお話します。彼女と初めて会ったのが今から15年前の春。その頃3歳だったKちゃんは小さくって、お母さんの後ろに恥かしそうに隠れている、どちらかと言えばおとなしい女の子だったように思います。色白でちょっとぽっちゃりぎみのそれはかわいい子だった。ミュージックキーに通うには車で1時間ほどかかる長い道のりでしたが、15年もの長い間、雨の日も風の日も殆ど休むこともなく・・・本当にご家族には頭の下がる思いです。ある時はお父様が、ある時はおじいさまが・・・まさに家族みんなの協力のお陰で続けてこれたのだと思います。当初はおとなしい女の子が、いつ頃からか・・・確か、小学校5～6年になってからと記憶しているのですが、急に変身した時期がありました。色々なことに対して自分の意見、考えを相手にしっかりと伝えることができるようになったのです。

ピアノのレッスンでも、自分がうまく弾けないところがあると「先生、ここの所上手く弾けないんだけど、どうしたらいいかな？この指番号だと弾きにくいんだけど、変えたらだめかな？」などなど。レッスン以外のおしゃべりも増えてきました。学校のこと、友達のこと、家のこと、そして自分自身のことなど、色々話すようになりました。おもしろいと思うのは、丁度そんな頃からピアノも上手になってきました。そして本人もはつきり意識してピアノが好きになってきたようです。そして中学高校、きっと忙しい時がたくさんあったはずなのに・・・殆どレッスンには影響なく全ての行事（試験、受験、体育祭、文化祭）を何食わぬ顔で涼しげに通過してきたKちゃん。確か高校受験を控えた3年の秋。「ねえ、部活もなくなって、暇でしょ～。ボ～っとしてないで、暇つぶしにピアノでも弾こうよ～。」「それは言える、確かに、暇つぶし！」何気ない教師と生徒の会話。お互いちゃんと分かっていた。今が大事な時期だということ。だからこそピアノのレッスンで癒されていたのです。この春は大学受験でした。もちろんピアノのレッスンはいつもどおり、受験日をぬって殆ど休まず続けました。結果は、もう1年チャレンジすることに決めました。そしてこの春「Kちゃんの追い出し？コンサート」が行われます。曲名はベートーヴェンの「悲愴の第3楽章」なかなか思うように練習できませんでしたが、今最後の仕上げに頑張っています。きっと思い出に残る良い演奏をしてくれることでしょう。4月から東京での一人暮らしが始まります。レッスンはしばらくお休みですが、Kちゃんの心の中には15年間のレッスンの思い出が一杯詰まっています。私たちにとてもKちゃんとのレッスンはほんとに楽しかった。長い間本当にありがとう。Kちゃんとのしばしの別れはさわやかでなぜか心暖まる思いで一杯です。

★講座のご案内★

●魅力的なピアノ教室実現のための

「導入指導マスター講座」講師：岩瀬洋子

今「ピアノのおけいこ」のあり方（練習しない／親子で根気がないなど）に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師（指導）、教室作り」が今真剣に求められています。この講座はそのために何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】第7期 6/3, 7/1, 9/2, 10/7, 11/4, 12/2, 1/13

（全て木曜日）すでに申し込み開始！

【会場】東京芸術劇場第5会議室

（池袋駅西口徒歩3分）

【名古屋】5/19, 6/16, 7/14, 9/15, 10/13, 11/17

（全て水曜日）10：00～12：00

【新潟】4/22, 5/13, 6/10, 7/8, 9/9, 10/14, 11/11

（全て木曜日）10：30～12：30

【岡崎】第1弾「譜読み編」5/27, 6/24, 7/5（3回シリーズ）

●魅力的なピアノ教室実現のための

「ディプロマコース」講師：岩瀬洋子

これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【東京】第5期 6/4, 7/2, 9/3, 10/8, 11/5, 12/3, 1/14

（全て金曜日）

【会場】東京芸術劇場第5会議室

（池袋駅西口徒歩3分）

【静岡】5/11, 6/8, 7/6

【福岡】5/20, 6/17, 7/15, 9/16, 10/28, 11/18, 12/9

上記全ての「導入指導マスター講座」、「ディプロマコース」に申しましてのお問合せ：

ミュージックキー 055-989-3900 担当：植松

岩瀬洋子先生、田村智子先生の講座についてのお問合せはミュージックキーまでご連絡ください。

詳しいことは<http://sound.jp/musickey/>へ。

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221（業務部） TEL 03-3866-2224（営業部）

FAX 03-3866-2222 <http://www.prima-gakki.co.jp/>

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50

TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒453-0016 愛知県名古屋市中村区竹橋町33-20

TEL 052-453-7211 FAX 052-453-7217